



真龍小便い

【学校の教育目標】
☆心と体をきたえる子
☆美しい心をもつ子
☆考えて行動する子
☆生き生きと学ぶ子

No.3 令和7年5月30日発行

プラス経験

校長 廣瀬 巧

運動会の練習に励んでいます。表現種目や徒競走・リレーの練習に取り組んでいる姿を見ると、真剣に話を聞いている子、周りを見ながら上手に行おうとする子、ちょっと疲れ気味の子様々です。この時期になると毎年同じような光景を見ますが、いつでもそれぞれに個性的な姿が見られるのと同時にわずかな期間に成長する姿が見られてうれしくなります。せっかくの機会ですから天候に恵まれ、ご家族や地域の方々に子どもたちの素敵な姿をたくさんご覧いただきたいと思います。

集団の行動心理について、フランスの農学者リングエルマンが行った綱引き実験をご紹介します。1人で綱引きをした際の引く力を100%とした場合、2で行った場合は、一人あたりの力は93%に、3で行った場合は85%、8人の場合には、なんと49%になってしまったというものです。この現象は「リングエルマン効果」と呼ばれ、共同作業をする人数が増えるごとに個人の貢献度が低くなる現象として知られています。人間は知らず知らずのうちに人に依存する傾向があるという指摘です。実際に社会一般でもよく見られる事実だと思われる方も多いのではないのでしょうか。真龍小学校は、大人数と言うほどではないものの、それなりに大きな集団の中で生活していますから、子どもたちの学校生活でも似たようなことは当然起こり得ます。

原因として、責任感やコミュニケーションが足りないことを指摘する人もいます。ですが「自分でも自覚がないままに人に頼っている事実」に注目すると、例えば、自分よりも周りの人の方が力があると認めて（感じて）いたり、二人いるから安心と考えたり、という決して依存ではない心理的な要因も大きいのではないかと考えられます。あるいは、自分の負担が減るのでこのぐらいでいいんじゃないか、という気持ちもあるかもしれません。

この現象を抑制するためには、①個人の成果を認める②個人の存在を尊重する③ゴールを明確にする④自分が必要と感じる⑤人のために尽力しようとする、などが大切になります。③までは周りの（大人の）関わり方、④⑤一人一人の「さあやるぞ」を高めることでもあります。よく言われる言葉では、自己有用感・所属意識・相手意識・目的意識などにもなります。学校でも子ども達に実感して欲しいところ、意識して欲しいことでもあります。そのためには、やはり、認められる、褒められる、励まされるというプラスの経験が必要となります。ご家庭でもたくさんのプラス経験を積み重ねながら成長することを願っています。運動会にお越しの際は、子どもたちのプラス経験のためにもたくさんのご声援をお願いします。

日	曜	6月の主な行事
1	日	
2	月	講話朝会 運動会全体練習 熱中症対策期間開始
3	火	短縮日課 実行委員会②
4	水	朝会（応援練習）運動会総練習
5	木	短縮日課 総練習予備日
6	金	短縮日課 実行委員会③ 会場設営
7	土	運動会 ※雨天時、順延
8	日	
9	月	振替休業日
10	火	短縮日課
11	水	短縮日課 4年社会見学（釧路広域連合ごみ処理場）放課後学習②
12	木	人権教室（3・5年）
13	金	短縮日課
14	土	
15	日	
16	月	眼科検診（全学年）体力テストグラウンド設計 少年団グラウンド使用禁止～20日
17	火	短縮日課
18	水	朝読書貸出日 厚岸音頭練習（3年）委員会④
19	木	短縮日課 体力テスト DAY①
20	金	短縮日課 体力テスト DAY①
21	土	
22	日	
23	月	短縮日課 給食センター見学（2年）
24	火	短縮日課 厚岸音頭練習（5・6年）
25	水	朝読書貸出日 初夏の読書週間（～7/4）朝の読み聞かせ① 議会見学（6年）
26	木	短縮日課 朝読書回収日（1～5年）修学旅行 1日目
27	金	短縮日課 修学旅行 2日目
28	土	
29	日	
30	月	朝の読み聞かせ② 心臓検診（1年）厚岸音頭練習（3・4年）

6月の帰宅時刻 18:00
この時間以降の外出は保護者同伴をお願いします。
児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

既にご案内している通り、安心・安全メールを活用した欠席・遅刻・早退届け出の運用を5月7日より開始しました。現在は移行期間として従来の電話での届け出も受け付けておりますが、既に多くのご家庭でメールによる届け出をご利用いただいております。ありがとうございます。まだアプリを導入されていない方は、下記を参照して登録の方をお願いいたします。尚、6月30日(月)からは、メールによる欠席・遅刻・早退届け出への完全移行を予定しています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「あんしんメール」アプリの登録について

- ①「あんしんメールアプリ」をインストール(無料)
- ②「あんしんメールアプリ」を起動し、「新規登録」をクリック
- ③グループ画面の「追加(画面右上)」をクリック
- ④下記の登録用メールアドレスの二次元コードの読み取りまたはメールアドレスを直接入力し、「グループに登録」をクリック
- ⑤必要事項入力後「登録」をクリックし、グループ画面に登録した学校名が表示されると登録完了

【iPhone 版】



【Android 版】



「真龍小学校安心メール」登録用アドレス

snry@ansin-anzen.jp ←半角英数字入力

右上記の二次元コードでアプリがインストールできない場合

【iPhone 版】…「App Store」

【Android 版】…「play ストア」

から「あんしんメール」を検索ください



5月16日(金) 遠足

5月16日(金)、子ども達が楽しみにしていた遠足が行われました。昨年は雨天で中止となりましたが、今年は暑すぎず寒すぎず、まさに遠足日和となりました。1・2年生は丘陵公園、3～6年生は宮園公園に向かい、元気いっぱい活動しました。2年ぶりの遠足は、どの学年も大きな怪我がなく、笑顔あふれる一日となりました。お弁当の準備をはじめ、様々な面でご協力いただいた保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。

下校見守り活動

5月15日(木)、地域の防犯協会や民生委員、警察署など、さまざまな組織に所属する方による「下校時見守り活動」が行われました。北海道警察のマスコット「ほくとくん」も参加してくれて、子ども達は大喜びでした。地域の方々には、子ども達の安心・安全を守るため、様々な面で支えていただいています。ありがとうございます。これからも、よろしくお願いいたします。

スクールカウンセラーのお知らせ

今年度も、スクールカウンセラーが本校に配置されることとなりました。月に1回程度の割合で、来校されます。詳細は、先日配付したカウンセラーだよりにてご確認ください。

カウンセリングは、児童に限らず、保護者の方も対象となっています。子育てで悩んでいることがあれば、お気軽にカウンセリングを受けることで、気持ちが楽になり、新たな道が開けることもあります。要望がありましたら学校までお知らせください。

真龍おはなし隊・学校司書の【今月のおすすめ本】

『となりのじいちゃんかんさつにっき』

ななもり さちこ/作 たまよ/絵(理論社)

学校司書 小島郁子

真龍小学校では、毎年1年生がアサガオを育て、成長の様子を観察します。

この本の主人公、“ようた”も1年生です。夏休みの宿題で、家に持ち帰ったアサガオの観察日記を書くことになりました。

でも、“ようた”はプール通いや友だちと遊ぶことに夢中になり、水やりを忘れてアサガオを枯らしてしまいます。かあちゃんに怒られた“ようた”は、良いことを思いつきます。なんと!となりのじいちゃんちのアサガオを観察することにしたのです!!

アサガオを観察するうちに、じいちゃんのちょっと変わった行動も気になり始める“ようた”。

ある日、となりのネコに呼ばれて家に行くと、じいちゃんが倒れてうなり声をあげている場面に遭遇します。慌てた“ようた”はかあちゃんに知らせ、じいちゃんは救急車で運ばれてしまいます。

さて、じいちゃんとアサガオの観察はどうなるのでしょうか・・・

“ようた”のちゃっかりしたところと、かあちゃんやとなりのじいちゃんとのやりとりが面白く、一気に読み進めました。じいちゃんやようた、じいちゃんの飼っているぶさかわネコのまさこちゃんなど、ユニークな表現の挿絵も楽しめます。学校図書館と厚岸情報館に所蔵があります。

